

決 算 報 告 書

第27期

自 2025 年 1 月 1 日

至 2025 年 12 月 31 日

静岡県富士市大淵3885-10
ピジョンホームプロダクツ株式会社
代表取締役 遠藤 伸 恭

貸借対照表

(2025年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
I. 流動資産	[1,055,296,587]	I. 流動負債	[809,487,861]
現金及び預金	61,435	買掛金	307,811,657
売掛金	378,271,273	未払金	47,576,946
製品	73,882,862	未払法人税等	59,996,400
半製品	56,639,329	未払事業税等	13,113,500
原材料	404,804,184	未払費用	53,934,750
貯蔵品	3,086,690	未払利息	27,598,738
短期貸付金	120,657,072	預り金	1,546,745
前払費用	3,242,151	未払消費税	26,272,900
未収入金	369,517	電子記録債務	220,835,825
未収収益	855,493	賞与引当金	50,800,400
立替金	13,426,581	II. 固定負債	[3,540,000,000]
II. 固定資産	[6,015,004,691]	長期借入金	3,540,000,000
1. 有形固定資産	(5,939,216,100)	負債の部合計	4,349,487,861
建物	3,267,821,577	純資産の部	
構築物	223,450,646	I. 株主資本	[2,720,813,417]
車両運搬具	4,355,611	1 資本金	300,000,000
工具器具備品	161,489,329	2 資本剰余金	(310,000,000)
機械装置	1,370,619,379	(1) 資本準備金	310,000,000
土地	911,479,558	3 利益剰余金	(2,110,813,417)
2. 無形固定資産	(1,690,489)	(1) 利益準備金	41,164,270
電話加入権	72,800	(2) その他利益剰余金	(2,069,649,147)
ソフトウェア	1,311,788	別途積立金	53,000,000
施設利用権	305,901	繰越利益剰余金	2,016,649,147
3. 投資その他の資産	(74,098,102)	純資産の部合計	2,720,813,417
長期前払費用	1,468,089	負債及び純資産の部合計	7,070,301,278
繰延税金資産	72,550,013		
敷金・保証金	80,000		
資産の部合計	7,070,301,278		

個別注記表

1. 重要な会計方針に関わる事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

- | | |
|--------------|--|
| ・ 製品・半製品・原材料 | 総平均法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| ・ 仕掛品 | 総平均法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| ・ 貯蔵品 | 最終仕入原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |

(2) 資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産 定額法によっております。

② 無形固定資産

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| ・ 自社利用のソフトウェア | 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。 |
| ・ その他の無形固定資産 | 定額法によっております。 |

③ 長期前払費用 定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。